

2023年1月6日

新型コロナウィルス感染者の発生について（第15報）

社会福祉法人聖マッテヤ会
障害者支援施設聖マッテヤ心豊苑
生活介護事業所ひかり

施設長 村田 達也

平素は、聖マッテヤ心豊苑並びにひかり運営に格別のご理解とご支援を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

この度、生活介護事業所ひかり生活支援職員 1名の新型コロナウィルス陽性が確認されましたのでご報告します。

当該職員は、令和5年1月3日（火）に勤務、翌日 1月4日（水）に症状が現れ、抗原検査の結果、同日に新型コロナウィルス陽性が確認されたものです。

1月4日（水）は出勤しておりません。

現時点において御利用者様、施設職員共に感染の広がりを疑うような症状は出ておりませんので、ご安心いただければと存じます。また、感染した職員も、快方に向かっており、国が示す自宅療養期間が終了次第、勤務に復帰する予定でございます。

本事業所では、職員を対象とした定期的なPCR検査、出勤前の体温確認、マスク着用、手指消毒等の基本的な感染対策を徹底しております。今後も、関係行政機関、保健所の指導のもと、引き続き基本的感染対策の徹底を図ってまいりますので、変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。